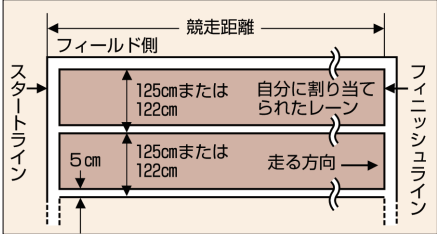


2016年 → 2017年

ルール改正一覧

改正点・旧ルール	新ルール
<p>陸上競技</p> <p>★短距離走 (p.84)</p> <p>●レーンの図</p> <p>レーンの幅 最大 125cm</p> <p>●スタートの不適切行為</p> <p>③次の場合は、スタートにおける不適切行為とみなされ、1回の警告を受ける。同じレースで<u>2度以上の警告があった場合は不正スタートとなる。</u></p> <p>・「用意」の合図の後、速やかに最後のスタート姿勢に構えない、最終のスタート姿勢で静止しない、いったん静止した後で動いたとき。</p>	<p>レーンの幅 125cmまたは122cm</p> <p>※国内では2010年4月以降に建造されたトラックのレーン幅は122cmと規定されていることによる修正。ただし、現在もレーン幅125cmのトラックが多いため、上記のように併記した。</p>  <p>③次の場合は、スタートにおける不適切行為とみなされ、1回の警告を受ける。同じレースで<u>2度の警告があった競技者は失格となる。</u></p> <p>※「不正スタート」とは、スタート動作(足がスターティングブロックのフットプレートから離れる、手が地面から離れるとスタート動作が開始される)が、用意の姿勢の後、信号器発射の前に行われたことを指す。それ以外の、スタート動作を始める前の違反行為は「不適切行為」と定義され、警告の対象となり、同じレースで2度の警告を受けた競技者は失格となるという表現に変更された。</p> <p>左記の内容が、不適切行為から削除された。</p> <p>※日本陸上競技連盟だけのルールだったものが、国際陸上競技連盟の規定に合わせて削除されたもの。</p> <p style="text-align: right;">(2016年度より適用)</p>

改正点・旧ルール

新ルール

ハンドボール

★ゲームのあらまし (p.131)

●チーム

1 チームは 16 人以下のプレイヤーで構成される。コートには同時に 7 人まで (6 人のコートプレイヤーと 1 人のゴールキーパー) が出場できる。他は交代プレイヤー。

1 チームは 16 人以下のプレイヤーで構成される。コートには同時に 7 人まで (原則として 6 人のコートプレイヤーと 1 人のゴールキーパー) が出場できる。他は交代プレイヤー。

※コート上にコートプレイヤーが同時に 7 人いることが許されるようになった (コート上にゴールキーパーがいないことが許されるようになった) ため、上記の下線部を追記した。

(2016 年 7 月より適用)

サッカー

★ゲームのあらまし (p.149)

●キックオフ

センターマークに置かれたボールを前方に動かしたときにゲーム開始。

センターマークに置かれたボールを動かしたときにゲーム開始。

※キックオフで、ボールをどの方向に動かしてもよくなったため、「前方に」を削除。それに伴い、p.149 のキックオフの図 (下図) から、前方へのボールの移動を表す矢印を削除した。



(2016 年 6 月より適用)